

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

圏域の高齢化率は36.39%(令和2年9月末)と区内で一番高いエリアです。地域活動が活発で住民主体による「介護予防・生活支援サービス」を行うNPO法人が2カ所あり、大学や野球場、バスターミナル、小売店や郵便局等が整っています。40年以上に建築された分譲集合住宅エリア、同時代に宅地開発が行われ40年以上の築年数が経過した坂道の多い戸建てエリア、40年経過する住宅供給公社の賃貸集合住宅があります。坂道も多く高齢化が進む中で外出に困難が見られる半面、高齢者の割合に比べて介護保険認定率は低く、社会参加や介護予防に関心を持つ高齢者も多く見受けられ、現状を維持できるよう、介護予防に向けての事業の展開を行います。

また、住宅地の開発が増えており若年層の増加が期待されています。今後、子育て支援や多世代交流の場の充実を図っていきます。

複雑化・複合化(8050世帯、ダブルケア等)している世帯の増加については、各種支援機関等と連携を図りながら支援を行います。アウトリーチを通じての継続的支援や地域住民とのつながりの中から、重層的支援体制に向けての基盤づくりをしていきます。

新規
継続

—具体的な取組内容—

<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	学齢期の子ども、また障害全般に関するニーズを把握するため、地域へ出向き課題抽出を行います。学校や障害支援施設、団体との関係作りを行います。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	感染症拡大予防対策を行いながら、高齢者だけでなく地域の方が誰でも参加できる交流の場や、コロナ禍の中でも人との交流がきやすいスマートフォンを活用した「ICT講座」を計画し開催します。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	コロナ禍により、人との繋がりや交流が少なくなっている中で地域の声に耳を傾け、複雑化・複合化している課題に関しては行政等と連携しながら、安心した生活を送ることができるよう地域づくりの相談や支援を行います。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	認知症支援事業として、見守りネット協力事業者への訪問による課題抽出を行い対応方法を共有し成果物を作成します。 地域住民や活動団体に向けて関連するチラシの配布や感染症予防を徹底した少人数の認知症講座を開催し、認知症理解の普及啓発を行います。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	介護予防や認知症予防のために行政と連携を取りながら事業を通して普及啓発を行い、地域の方々が日常生活に運動を取り入れ生き生きとした生活が送れるようにニーズのある地域へ出向きます。また、講座から派生した自主化グループの立ち上げや運営への支援を継続的に行います。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

・エリア内のみまもりネット協力事業所から聞き取った情報を成果物として作成し、それをもとに地域ケア会議・協議体に位置づけ協力事業者と「見守りにおける地域の課題と対応」について重層的な体制の構築について検討し連携を深めました。

・昨年度、坂道が多い自治会への坂道調査を行いました。その後、2か年をかけて自治会住民への全戸別訪問を計画し、坂道の多い地域独自の生活や防災時に関する事項、今後の生活への意向に関するアンケート調査を行っています。次年度にアンケートの集計を行い、結果をもとに住民のニーズや課題、今後の支援方法について自治会や専門職との検討会を予定しています。

・感染症に関しては予防拡大に十分留意していますため、引き続き以前のように参集型の事業も事業内容や人数制限等を行って開催している現状で、地域ニーズに応じられない場面もありますが、「ケアプラザ広場」のようにできることを臨機 応変に対応していきます。

区からのコメント

今年度も長期化する新型コロナウイルス感染症の影響により、事業の縮小・中止や感染症対策を講じながらの貸館・相談業務など柔軟な対応が求められる中、地域に寄り添った施設運営をしていただきました。

高齢者などの見守りに関する取組では、圏域内の見守り協力事業者から活動内容や課題を聴取し、地域ケア会議・協議体で重層的な見守り体制の構築について検討するなど、安心して暮らすことのできるまちづくりへの取組を着実に進めていただきました。地域アセスメントの取組では、昨年度に実施した坂道調査を受けて、全戸別訪問を開始しました。アンケートから住民のニーズや課題を把握し、具体的な支援策の検討・実施につながることを期待されます。

少子高齢化をはじめとした社会状況の変化を背景に地域ニーズ・生活スタイルが複雑・多様化する中で、今年度からスタートした第4期とつかハートプランは、区民や事業者、区役所、区社協、地域ケアプラザなどの協働により、「誰もが安心して心豊かに暮らすことのできる地域社会の実現」を目指しています。引き続き、地域ケアプラザの強みとなる専門性を発揮する縦方向の支援と職種を越えて連携する横方向の支援に、区役所や区社会福祉協議会などの関係機関との連携を織り交ぜながら、地域に根差した施設運営を行ってください。

令和3年度深谷俣野地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	居宅介護支援事業所でケアプランを作成する際及び地域包括支援センターから予防プラン・介護予防ケアマネジメントを委託する際に、特定の事業所に偏らないようにする。 自主事業や貸館の申し込み等は、ルールを設け公正・中立に行うように努める。	事故防止や個人情報保護について研修を実施する。ヒヤリハットや事故が起きた際には、記録にとどめ、当日のうちに事故原因を検証し、具体的な予防策をたてて、再発防止に努める。
実績	「ハートページ」「戸塚区内居宅支援事業者ケアプラン対応可能件数一覧表」を活用し、特定の事業所に偏らないように努めた。 自主事業や貸館の申し込みのルールに沿って、公正・中立に努めた。	職場研修を実施し、職員会議で事故防止・個人情報保護についての対策をし、職場全体で事故防止・個人情報保護に対して取り組む姿勢を持つようにした。(コロナ禍のため外部研修は参加する事が出来なかった)

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	介護状態の予防と可能な限り自宅で自立した生活が続けられるよう、利用者の選択に基づいて、必要なサービスが適切に利用できるよう支援を行う。 また、個々の状況に応じて、幅広く社会参加や活動が行える地域の情報を提供する。	利用者の皆様が住み慣れた地域において、その人らしく、自立した生活を送ることが出来るよう利用者の意向に寄り添ったケアプランを立案し、家族、地域の方々、介護・医療・福祉の各関係機関と連携しチームとして支え合い、適切なケアマネジメントを行う。
利用料金・実費負担	なし	なし
職員体制	主任介護支援専門員(常勤専従1名) 社会福祉士(常勤専従1名) 看護師(常勤専従1名)	管理者(常勤兼務1名) 主任介護支援専門員(常勤専従1名) 介護支援専門員(常勤専従2名、常勤兼務1名)
契約者数	216名	92名

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標			
実施体制	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金・実費負担			
職員体制			
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和3年度「横浜市深谷俣野地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	18,700,556		18,700,556	18,312,587	387,969	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0	48,350	△ 48,350	
雑入	0	0	0	18,000	△ 18,000	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0	18,000	△ 18,000	地域交流研究会・役員会参加交通費
その他			0		0	
収入合計	18,700,556	0	18,700,556	18,378,937	321,619	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,835,307	0	10,835,307	8,514,475	2,320,832	
本俸	6,376,000		6,376,000	6,196,912	179,088	
社会保険料	703,000		703,000	702,605	395	
手当計	1,211,000		1,211,000	1,309,900	△ 98,900	
健康診断費	61,000		61,000	52,270	8,730	
勤労者福祉共済掛金	151,000		151,000	150,188	812	
退職給付引当金繰入額	76,000		76,000	75,923	77	
その他	2,257,307		2,257,307	26,677	2,230,630	
事務費	1,427,623	0	1,427,623	1,231,649	195,974	
旅費	31,000		31,000	39,720	△ 8,720	打合せ、会議等参加交通費
消耗品費	315,000		315,000	147,090	167,910	事務用品、コピー用紙、OA消耗品、日用品等
会議賄い費	0		0	0	0	
印刷製本費	206,000		206,000	192,982	13,018	コピーカウント、年賀状印刷
通信費	291,000		291,000	259,407	31,593	電話、インターネット回線使用料、切手、DM便等
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0		0	
その他	0		0		0	
備品購入費	0		0		0	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	0		0		0	
職員等研修費	31,000		31,000		31,000	研修参加費、研修参加交通費
振込手数料	10,000		10,000	7,104	2,896	振込手数料
リース料	0		0		0	
手数料	45,000		45,000	47,918	△ 2,918	塵芥処理、OA銀行、税理士・社労士顧問料
地域協力費	5,000		5,000	813	4,187	来客用お茶代
その他	493,623		493,623	536,615	△ 42,992	監査報酬、OA保守料、第三者評価等
事業費	356,557	0	356,557	64,303	292,254	
運営協議会経費	42,000		42,000	5,658	36,342	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	314,557		314,557	58,645	255,912	
その他			0		0	
管理費	4,523,539	0	4,523,539	3,379,169	1,144,370	
光熱水費	2,173,737		2,173,737	1,029,565	1,144,172	
清掃費	1,118,000		1,118,000	1,117,882	118	施設日常清掃業務等
機械警備費	193,000		193,000	192,918	82	施設警備
設備保全費	1,038,802	0	1,038,802	1,038,804	△ 2	
空調衛生設備保守	150,163		150,163	150,164	△ 1	空調用設備点検
消防設備保守	108,625		108,625	108,625	0	消防設備点検
電気設備保守	0		0	0	0	
害虫駆除清掃保守	0		0	0	0	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	780,014		780,014	780,015	△ 1	排水管洗浄、昇降機、自動ドア点検
共益費			0		0	
その他	0		0		0	
修繕費	474,000		474,000	86,031	387,969	予算：指定額
公租公課	1,083,530	0	1,083,530	851,447	232,083	
事業所税			0		0	
消費税	1,083,530		1,083,530	851,447	232,083	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	18,700,556	0	18,700,556	14,127,074	4,573,482	
差引	0	0	0	4,251,863	△ 4,251,863	

自主事業費 収入	30,000	0	30,000	48,350	△ 18,350	
自主事業費 支出	30,000	0	30,000	58,645	△ 28,645	
自主事業 収支	0	0	0	△ 10,295	10,295	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和3年度「横浜市深谷俣野地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	29,011,896		29,011,896	22,841,020	6,170,876	横浜市より
指定管理料【介護予防】	151,000		151,000	151,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,795,000		5,795,000	5,795,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0		0	
雑入	0	0	0	5,600	△ 5,600	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0	5,600	△ 5,600	地域ケアプラザ分科会参加交通費
その他			0		0	
収入合計	34,957,896	0	34,957,896	28,792,620	6,165,276	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	29,948,090	0	29,948,090	25,262,541	4,685,549	
本俸	15,057,000		15,057,000	15,051,890	5,110	
社会保険料	3,409,000		3,409,000	3,406,728	2,272	
手当計	5,971,000		5,971,000	5,747,172	223,828	
健康診断費	44,000		44,000	33,215	10,785	
勤労者福祉共済掛金	585,000		585,000	584,062	938	
退職給付引当金繰入額	433,000		433,000	421,747	11,253	
その他	4,449,090		4,449,090	17,727	4,431,363	
事務費	2,278,012	0	2,278,012	1,226,119	1,051,893	
旅費	84,000		84,000	24,970	59,030	打合せ、会議等参加交通費
消耗品費	202,000		202,000	27,256	174,744	事務用品、コピー用紙、OA消耗品、日用品
会議賄い費	0		0	0	0	
印刷製本費	206,000		206,000	135,227	70,773	コピーカウント、年賀状印刷
通信費	412,000		412,000	350,723	61,277	電話、インターネット回線使用料、切手、DM
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0		0	
その他	0		0		0	
備品購入費	0		0		0	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	0		0		0	
職員等研修費	144,000		144,000	2,920	141,080	研修参加費、研修参加交通費
振込手数料	10,000		10,000	7,104	2,896	振込手数料
リース料	0		0	0	0	
手数料	45,000		45,000	49,370	△ 4,370	塵芥処理、OA銀行、税理士・社労士顧問料
地域協力費	10,000		10,000	0	10,000	来客用お茶代
その他	1,165,012		1,165,012	628,549	536,463	監査報酬、OA保守料、第三者評価等
事業費	1,403,334	0	1,403,334	210,050	1,193,284	
協力医	630,000		630,000	42,000	588,000	予算:指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	307,334		307,334	22,274	285,060	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	151,000		151,000	139,804	11,196	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	315,000		315,000	5,972	309,028	予算:指定額
その他			0		0	
管理費	1,202,460	0	1,202,460	898,257	304,203	
光熱水費	576,322		576,322	273,681	302,641	
清掃費	298,000		298,000	297,158	842	施設日常清掃業務等
機械警備費	52,000		52,000	51,282	718	施設警備
設備保全費	276,138	0	276,138	276,136	2	
空調衛生設備保守	39,917		39,917	39,916	1	空調用設備点検
消防設備保守	28,875		28,875	28,875	0	消防設備点検
電気設備保守	0		0		0	
害虫駆除清掃保守	0		0		0	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	207,346		207,346	207,345	1	排水管洗浄、昇降機、自動ドア点検
共益費	0		0		0	
その他	0		0		0	
修繕費	126,000		126,000	22,869	103,131	予算:指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	34,957,896	0	34,957,896	27,619,836	7,338,060	
差引	0	0	0	1,172,784	△ 1,172,784	

自主事業費 収入	5,000	0	5,000	0	5,000	
自主事業費 支出	5,000	0	5,000	168,050	△ 163,050	
自主事業 収支	0	0	0	△ 168,050	168,050	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和3年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市深谷俣野地域ケアプラザ

令和3年4月1日～令和4年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入				11,556	11,144	412	16,612	15,843	769			0			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
		収入合計(A)	0	0	0	11,556	11,144	412	16,612	15,843	769	0	0	0	0	0
支出	人件費			0			0	20,475	19,856	619			0			0
	事務費			0			0	5,253	2,648	2,605			0			0
	事業費			0			0	409	389	20			0			0
	管理費			0			0			0			0			0
	その他			0	9,254	8,901	353	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0	9,254	8,901	353			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	支出合計(B)	0	0	0	9,254	8,901	353	26,137	22,893	3,244	0	0	0	0	0	0
	収支 (A) - (B)	0	0	0	2,302	2,243	59	-9,525	-7,050	-2,475	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和3年度 自主事業計画書・報告書

<p>■ 事業</p> <p>1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業</p> <p>3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）</p> <p>6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）</p>	<p>■ 事業の性質</p> <p>1：優先的に取り組みが求められる事業</p> <p>2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業</p>	<p>■ 主な対象者、従たる対象者</p> <p>1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児</p> <p>4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者</p> <p>7：その他</p>
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	みんなのひろば ぽかぽか	平成30年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	未就園の子育て中の親の支援 子育て世帯と地域のつながり作り(多世代交流) 高齢者の居場所の提供 ボランティア活動の場の提供	3:養育者及び乳幼児	5, 1	月1回第三水曜日に開催 多目的ホールでの遊び場の提供 保育士や先輩ママとの情報交換、助言の場の提供 地域住民の誰でも気軽に立ち寄ることができるよう喫茶を併設	11	116
2	ケアプラひろば	平成30年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	ケアプラザの周知と地域住民の交流	5:地域	1, 2, 3, 4,	地域の福祉の団体による飲食物の販売 ケアプラザ利用団体による活動発表 ハートプランの周知活動 健康測定 こども向け遊びスペースなど	1	60
3	大正プロジェクト	平成27年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	個別支援級在籍児童のための余暇活動の場の提供 保護者のレスパイト	2:障害児・者	5, 1	年7~8回開催 軽いストレッチやエアロビクス、風船遊びなど	4	37
4	障がいを正しく理解するための学習会	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の障がいのある子供の保護者同士のつながり作り 支援につながる情報提供 各相談、支援機関との連携作り	7:その他	5, 6	年3~4回開催 各支援団体の代表などの講話、相談など。	2	47
5	大正地区子育て連絡会	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の子育て支援に関わる拠点や団体、高齢者支援団体、施設等と連携した意見交換や活動交流	5:地域	3, 4, 6	年3回開催 各団体のイベント情報の共有 とことこフェスタ、公園遊びのサポート 支援者の担い手作り、多代交流、子どもの居場所問題など地区の課題の抽出	2	28
6	交流の場 歩こう会	令和2年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	健康増進と交流のきっかけを作ることを目的に実施	5:地域	1.5	年2回実施予定 深谷町、俣野町近隣の自然や地域資源、歴史を探索しながら交流をする。	0	0
7	協議体	平成29年度	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	自治会主体の居場所づくり	5:地域	1.5	エリアの地域ケア会議と合同開催。 自治会における相談状況の報告。 生活上の困りごとを共有し、見守りやつながりを目的とした居場所づくりに向けて、できることを話し合う。	2	13
8	ミニ栄養講座	令和元年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	介護予防・生活支援補助事業(サービスB)や住民主体のサロンにおける居場所づくり	1:高齢者	1	月1回サロン訪問時に30分程度のミニ栄養講座を開催。【テーマ】フレイル予防中心に毎月テーマを決めて開催。(脱水症予防、体力を維持するために意識して食べたい食品、食事の組み合わせ方等)	0	0
9	健康講話	令和元年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	健康寿命の延伸、介護予防の普及活動	1:高齢者	1.5	シニアクラブ、自治会町内会等で健康寿命延伸をテーマにフレイル予防についての講話等を行う。	0	0
10	ケアマネ連絡会	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ケアマネの質の向上とネットワーク構築のため、医療に関する知識や事例検討会等、ケアマネジャーが活動するうえで必要と思われるをテーマを設けて開催する。	6:事業者	6	年2回程度 「自立に資するケアプランについて」「ACP」について研修会を行う。	4	77
11	民生委員とケアマネジャーの連絡会	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	同じ情報を共有することで、顔の見える関係を作り、担当する利用者の情報交換や支援方法を共有できる機会を支援する。	6:事業者	6	年1回程度 地域包括支援センターで委託をしている事業所のケアマネジャーと民生委員が活動している中で、支援困難ケースに関する「事例検討会」を行う。	0	0
12	医療連携講座	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	医療連携のひとつとして、地域の病院と連携して、地域のニーズに沿った医療講座を行い、併せてケアプラザや包括支援センターの周知を行う。	5:地域	5	年2回 西横浜国際総合病院と共に地域住民向けの健康講和を開催する、	0	0
13	多職種連絡会	平成30年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	地域の高齢者見守り支援の体制を整えるために、専門職や地域活動団体等で、情報共有や共通の課題検討を通じて、ネットワークの構築を図る。	6:事業者	6	年1回 深谷俣野地域ケアエリアの専門職や活動団体等を対象に精神障害者支援について事例検討会を行う。	0	0
14	地域ケア会議	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	地域包括ケアシステム実現のために、団地内でいくつかの困難事例事例解決に向けて、地域や多職種協働による、支援体制の構築を図る。	1:高齢者	1.2.5	年2回程度 個々の課題解決を行う個別ケース(1回)、積み重ねた個別ケースをより発展させ、地域住民と支援機関の協働体制を構築するエリアのケア会議を(1回)行う。	2	26
15	認知症サポーター養成講座	平成30年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	症状や対応も含めた認知症の方に対する理解と、認知症の方も含めて、地域住民がより良く生きることができる地域づくりを目的として実施。	5:地域	1.4.5	年2回程度。 作成した資料を基に「我がこと」として認知症を理解し、それに伴い、認知症の人にとってどのような地域が済みやすいかを伝えていく。	0	0

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
16	権利擁護に関する講座(エンディングノート普及)	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	地域住民が一人一人が自らの意思で生き方を選択し、最後まで自分らしく生きることができるように、人生を振り返り、これからの生き方を考えるきっかけ作りとしてエンディングノートの普及啓発を行うことを目的とする。	5:地域	1.5	年1回程度 区で作成したエンディングノートの使い方や書き方の周知を行う。	0	0
17	成年後見人制度に関する講座	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	成年後見制度の基礎知識を理解して、制度の周知・活用・利用促進を支援することを目的とする。	5:地域	1.5	年1回 専門職の講義を受け、別途、個別ケースの相談会を開催する。	0	0
18	深谷元気会	平成30年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	シニアの健康づくり教室のOB会として立ち上がった教室で、地域住民のロコモ予防・介護予防を目的に開催している。	1:高齢者	1.5	月1回(年12回程度) 講師の指導のもと、ストレッチを行い、ボールやセラバンドを使用した体操を個々の状況に合わせて行う。	0	0
19	ボランティア交流会	平成29年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	地域で活動中のボランティアの交流、意見交換、情報交換の場の提供、地域のボランティア活動における課題抽出、ボランティア同士のつながりづくり	1:高齢者	5	年5回程度 活動報告の他、情報提供、情報共有	3	18
20	認知症の理解と関わり(講座)	令和2年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	・地域住民への認知症普及啓発 ・ケアプラザの周知 ・ACPの必要性の周知	5:地域	1.4	8月8日開催 講師による認知症講座 ケアプラザの概要や活動についての説明 「わたしたちのライフデザインノート」「もしも手帳」の概要や書き方の説明	0	0
21	居宅介護支援事業所連絡会・研修会、生活支援交流会	令和2年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	・高齢者の身体機能に関する理解と知識の向上 ・インフォーマルサービスの活用	6:事業者	6	9月15日開催 1. 高齢者の身体機能に関する理解、低栄養の早期発見と対応について知識を深める。 2. インフォーマルサービスの情報を提供し、地域の繋がりとして場としての活用を提案する。	0	0
22	うたのひろばミーティング	令和1年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・うたのひろばの開催に向けての企画、練習など	1:高齢者	5	9月17日開催 コロナ下での開催について検討、開催に向けての合意確認	10	48
23	介護者の集い	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・介護者同士の情報交換や集いの場を提供 ・認知症、成年後見制度、介護保険サービス、ケアプラザの概要を周知	1:高齢者	5	年4回程度開催 8月27日開催 ・介護者同士の情報交換しながら交流する ・認知症や権利擁護、介護サービスについて情報提供する	3	22
24	0歳からの絵本講座	令和2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・0歳児からの読書推進。 ・ケアプラザ周知。	4:子ども・青少年	5	0歳児への絵本の読み聞かせの方法や、絵本の紹介。	0	0
25	夢みん ゆめサロン ミニ栄養講座	令和元年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	介護予防・生活支援補助事業(サービスB)のサロンにおける居場所づくり	5:地域	5	月1回ゆめサロン開催時に30分程度のミニ栄養講座を開催。【テーマ】熱中症・脱水予防、フレイルチェック、食事の組み合わせ方等	12	132
26	協議体	令和2年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	自治会主体の居場所づくり	5:地域	5	令和3年度より、町内会、老人会主催で新たな集いの場を立ち上げることを目標に協議体を実施。	3	16